

# 第7回U-16+1山梨プログラミングコンテスト2024



## 開催報告

○令和6年12月15日（日）  
○山梨県立甲府工業高等学校 専攻科

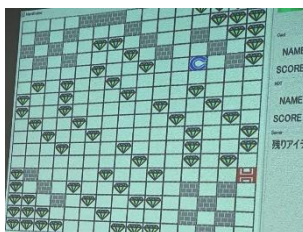


実行委員長 大橋 太郎 様

今年も山梨県立甲府工業高等学校専攻科を会場に『第7回U-16+1山梨プログラミングコンテスト』が開催されました。U-16プログラミングコンテストは、旭川からスタートした、パソコンやプログラミングに興味がある16歳以下の児童生徒（高校生、中学生、小学生）を対象に、ITの関心を深めてもらい将来のITエンジニア育成に繋げることを目的とした、日本各地で開催されているコンテストです。  
参加者が作成したプログラム同士を戦わせる「競技部門」と、デジタル作品を審査員が評価する「作品部門」で構成されています。昨年より作品部門では一次審査方式を採用し、通過した9名が最終審査に参加し作品紹介を行いました。当日は競技部門と合わせ、熱戦を繰り広げる中、両部門ともに無事に終了することが出来ました。一部ではありますが、当日の様子をご覧ください。

### 競技部門 参加者 7名（高校生1名、中学生4名、小学生2名）

競技部門では対戦型ゲームプラットフォーム「CHaser」の上で参加者が作成したプログラム同士を戦わせ、勝敗と獲得点数を競います。長時間掛けて作成したプログラム同士のため、1回の対戦では決着がつかずにマップを変えて再戦を行うなど手に汗握る接戦が繰り広げられました。対戦方法は、参加者7名で予選リーグと上位者による決勝トーナメントを行い見事初出場の梶さんが優勝されました。



結果発表 優勝：高校1年生の梶圭吾さん 準優勝：中学1年生の加賀美真桜さん

BCN AWARD 2025表彰式

### 作品部門 最終審査 参加者 9名（高校生3名、中学生2名、小学生4名）

作品部門は、コンピュータグラフィックス（静止画、動画、アニメーション）やWebページや自作のプログラムなど、自由に作成したデジタル作品を審査員が評価する部門です。参加者の皆様には短時間で作品をご紹介いただき、それについて審査員による質疑応答が行われました。自作のシューティングゲームやRPG、クレーンゲームなど、参加者全員が工夫を凝らし、こだわりを持った作品を提出してくださいました。



結果発表 金賞：小学6年生の太田遙さん（プリンクッキング）  
銀賞：小学5年生の青柳侑さん（Let's study English）  
銅賞：高校2年生の末松結楽さん 審査員特別賞：小学4年生の長澤泰輝さん

BCN AWARD 2025表彰式

■ 競技部門優勝の梶さんと作品部門金賞の太田さんは、2025年1月24日に開催される「BCN AWARD 2025 / BCN ITジュニア賞 2025」のBCN ITジュニア U16賞で表彰されました。尚、同時開催で第2回CHaser全国交流大会が開催され、競技部門の山梨大会で優勝した梶さんが出場しました。

主催：U-16山梨プログラミングコンテスト実行委員会  
事務局 NPO法人山梨ICT&コンタクト支援センター  
共催：山梨県高等学校教育研究会工業教育部会  
後援：経済産業省関東経済産業局/ 山梨県/山梨県教育委員会/ 甲府市/ 甲府市教育委員会  
甲斐市教育委員会/ 笛吹市教育委員会/ 北社市教育委員会/ 甲府商工会議所  
NPO法人ITジュニア育成交流協会/ 山梨大学/ 山梨県立大学/ 山梨英和大学  
山梨学院大学/ サンテクノカレッジ/ 山梨放送/ 山梨日日新聞/テレビ山梨/ エフエム富士  
協賛：株式会社大塚商会、株式会社オービックビジネスコンサルタント、株式会社シー・シー・ダブル、  
Dynabook株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社、トレンドマイクロ株式会社、  
株式会社バッファロー、ピー・シー・エー株式会社、株式会社フォーラムエイト、レノボ・ジャパン合同会社

